

# 令和3年度「オリンピック・パラリンピック・ムーブメント全国展開事業」

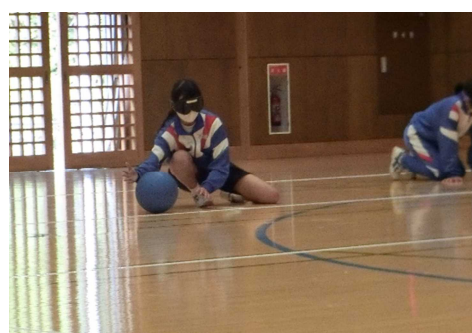
## 事業実施報告書

I	スポーツ及びオリンピック、パラリンピックの意義や歴史に関する学び
II	マナーとおもてなしの心を備えたボランティアの育成
III	スポーツを通じたインクルーシブな社会（共生社会）の構築
IV	日本の伝統、郷土の文化や世界の文化の理解、多様性を尊重する態度の育成
V	スポーツに対する興味・関心の向上、スポーツを楽しむ心の育成

道府県・政令市名【 静岡県 】

学校名【 小山町立北郷中学校 】

1 実践テーマ	II・III・IV
2 実施対象者 (学年・人数)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・生徒：1年生59人、2年生44人、3年生42人</li> <li>・教師16人 人数計：160人</li> </ul>
3 展開の形式	<p>(1) 学校における活動</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>① 教科名 ( )</li> <li>② 行事名 ( オリ・パラ教育ゴールボール講演会・体験会 )</li> <li>③ その他 ( )</li> </ul> <p>(2) 地域における活動</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>① イベント名 ( )</li> <li>② その他 ( 一人一鉢ひまわり運動 )</li> </ul>
4 目標 (ねらい)	<p>(1) ロンドンパラリンピック・ゴールボールの金メダリスト浦田理恵さんの自分の可能性を信じ、前向きに生きてきた経験に基づく話から、生徒が自己肯定感を持ち、今の自分自身を見つめ、将来に向けて明るく生きていこうとする心情を育む。</p> <p>(2) ひまわりを育てることで生徒のオリンピックを応援しようという気持ちを高めると共に、地域の人々やオリンピックを観戦する人々の目を楽しませる。実った種は医療従事者、大会関係者などに感謝の種として贈る。</p>
5 取組内容	<p>(1) ロンドンパラリンピック・ゴールボール金メダリスト・東京2020パラリンピック銅メダリスト 浦田理恵氏（シーズアスリート所属）、ゴールボール日本代表チーム強化指導スタッフ 工藤力也氏（シーズアスリート所属）を招き、「自分らしくキラキラ生きる」という演題で講演・ゴールボール体験会を実施した。</p>





(2)一人一鉢ひまわり運動は、全校生徒と職員とで種からひまわりを育て、花を咲かせることができた。



ひまわりの鉢植えは、「TOKYO2020」の横断幕とともに正門付近に飾り、地域住民や大会ボランティア、観客の目を楽しませた。

## 6 主な成果

(1)浦田氏の人生経験に裏打ちされた言葉に、生徒は勇気づけられた。ゴールボール体験では、目を隠し体の感覚をフルに使うことでボールを受け止めることの難しさを実感した。また、講演会後には、1、2年生が学年企画としてゴールボール大会を開催した。競技に親しむとともに、パラスポーツへの興味関心が高まった。また、浦田氏、工藤氏へのお礼状では、感想を記述したものをまとめるだけでなく、視覚に障害をもつお二人への感謝の気持ちを動画（音声）メッセージで伝えることができた。

(2)7月、8月に開催されたオリンピック・パラリンピック自転車競技は、ゴールが本校の校区にある富士スピードウェイであり、校門から約200mの交差点を選手が通り、ボランティアや観客も本校正門前を通った。その際、通過する人々の目を楽しませることができ、正門前で記念撮影する人の姿も見られた。学校の校門にひまわりの花を飾り、ひまわりの花200本と「TOKYO2020」の横断幕が「オリンピックを応援する学校」というイメージを高めることができた。種は感謝の印として、医療従事者や大会関係者への贈り物とする予定であったが、長雨の影響等もあり発芽するような種を採取することができなかった。生徒

	は、来年度も実施したいという希望をもっている。
7実践において工夫した点 (事業の特色)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・パラアスリートを招聘するという事で、事前にゴールボールを始めとするパラスポーツについて知る機会を設けた。</li> <li>・TOKYO2020パラリンピックでは、会場となる自転車競技だけでなく、多くの競技をテレビ等で視聴するよう勧めた。</li> <li>・ひまわりの鉢には、生徒一人一人がオリンピック・パラリンピックへの応援メッセージを書いた。</li> <li>・小山町からオリンピック・パラリンピックの横断幕を借用した。ひまわりの花で横断幕を彩り、地域住民や来校者、観戦者の目を楽しませた。</li> </ul>
8主な課題等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・講師の招聘にはある程度の予算を必要とするため、今回のような補助制度があるとありがたい。</li> </ul>
9来年度以降の実施予定	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今後もパラアスリートを含む、社会の様々な分野で活躍する方の講演等を計画したい。</li> <li>・一人一鉢ひまわり運動は、来年度も継続したい。</li> </ul>